

建築物石綿含有建材調査者講習 実務経験証明書

[講習月日：令和 年 月 日()～ 日()]

※個人情報保護の観点から、ご記入いただきました受講者の個人情報は正当な事業遂行範囲内での利用とし、受講者の同意無しに第三者への提供はいたしません。
※A4判の形式で、ボールペンにて清書願います。

| | | |
|--------|------------------------------------|---|
| ふりがな | | |
| 氏名 | | |
| 生年月日 | | |
| 国籍 | 外国籍の方は記入してください | |
| 受講資格要件 | 「別表1-受講資格区分」 ②～⑩の番号を記入 ○ | 受講資格にかかる実務経験の期間（⑨の方は従事期間） （「別表1-受講資格区分」①石綿作業主任者の方を除く） 年 月～ 年 月 (年 ヶ月) |

東海安全教習センター株式会社 所長殿

| | |
|-----------------------------------|---|
| ■実務経験の事業所証明 | |
| 上記の申込内容について相違ないことを証明します。 令和 年 月 日 | |
| 事業所名 | |
| 所在地 | |
| 代表者 役職・氏名 | 印 |

FAX送信先0568-39-6704

別表1－受講資格区分

※下記のいずれかの条件を満たすこと。各種証明書を忘れずに添付してください。

| 受講資格区分番号 | 学歴等 | 実務経験 | 各種証明書 |
|----------|---|---|---|
| ① | 石綿作業主任者技能講習を修了した者(経験年数不問) | | 修了証の写し(表裏両面) ※当日原本持参 |
| ② | 建築(解体・改修を含む)に関して11年以上の実務経験を有する者(学歴不問) | 現在27歳以上の方で、 建築に関する 実務経験年数11年以上 | 実務経験証明 |
| ③ | 学校教育法による大学(短期大学を除く)において 建築に関する正規の課程 又はこれに相当する課程を 修めて卒業した者 | 卒業後の建築に関する 実務経験年数2年以上 | 卒業証明書の原本 又は卒業証書の写し 実務経験証明 |
| ④ | 学校教育法による短期大学 (修業年限が3年であるものに限り、 同法による専門職大学の3年の前期課程を含む)に おいて、建築に関する正規の課程 又はこれに相当する課程 (夜間において授業を行うものを除く)を 修めて卒業した者 | 卒業後の建築に関する 実務経験年数3年以上 | |
| ⑤ | 学校教育法による短期大学 (同法による専門職大学の前期課程を含む) 又は高等専門学校において、 建築に関する正規の課程 又はこれに相当する課程を修めて卒業した者 | 卒業後の建築に関する 実務経験年数4年以上 | |
| ⑥ | 学校教育法による高等学校又は中等教育学校に おいて、建築に関する正規の課程 又はこれに相当する課程を修めて卒業した者 | 卒業後の建築に関する 実務経験年数7年以上 | |
| ⑦ | 平成18年3月31日以前に 特定化学物質等作業主任者技能講習 (労働安全衛生法等の一部を改正する法律 (平成17年法律第108号)に掲げる 改正前の労働安全衛生法別表第18第22号)を 修了した者 | 石綿含有建材調査に関する 実務経験年数5年以上 | 修了証の写し(表裏両面) ※当日原本持参 実務経験証明 |
| ⑧ | 建築行政又は 環境行政(石綿の飛散の防止に関わるものに限る) の経験を有する者 | 実務経験年数2年以上 | 辞令の写し、 実務経験証明 |
| ⑨ | 労働基準監督官として 職務に従事した経験を有する者 | 従事年数2年以上 | 辞令の写し、 従事期間証明 (実務経験証明を ご使用願います) |
| ⑩ | 労働安全衛生法第93条第1項の産業安全専門官もしくは労働衛生専門官 又は同項の産業安全専門官もしくは労働衛生専門官であった者 | | 辞令、又は証票の写し、 実務経験証明 |
| ⑪ | 第1種作業環境測定士または第2種作業環境測定士 | 作業環境 (石綿障害予防規則第36条) における石綿濃度調査の 実務経験年数5年以上 | 登録証(表裏両面) 又は修了証の写し、 ※当日原本持参 実務経験証明 |

※受講資格は「建築物石綿含有建材調査者講習登録規定」で定められています。